

豊橋市自転車活用推進計画（素案：H25.10.3）事業一覧の変更点

参考資料2

通勤

区分	事業名 (当初)	事業名 (変更後)	計画における表記 (関係団体)	変更理由・方針
通行空間	企業集積地域への自転車ネットワーク路線の整備	通勤目的の自転車ネットワーク路線の整備	行政	通勤目的のネットワーク路線は企業集積地域への路線に限らないため事業名を変更。
駐 輪	既設駐輪場の再整備	交通結節点における駐輪場整備	行政、交通事業者	通勤利用において必要なのは鉄道駅やバス停等、交通結節点の整備であるため、「交通結節点における駐輪場整備」に統合。
駐 輪	交通結節点での駐輪場整備			
安全教育	企業への交通安全セミナーの開催	企業を通じた交通安全教室の実施	行政、企業	現在、本市の取組みとして、既に一般企業に対し交通安全教育を実施していることを踏まえ、事業名を変更。
意識啓発	企業と連携したエコ通勤施策の実施	→(「意識啓発」の各事業にて実施)		エコ通勤施策は、公共交通等も含めた幅広い施策であるため、自転車の事業の一つとしては記載しないこととする。
意識啓発	企業への自転車通勤促進セミナーの開催	企業向け自転車通勤促進セミナーの開催	行政、企業	企業の従業員ではなく、企業自体を対象とするような事業名に変更。
意識啓発	健康維持のための自転車活用促進	健康増進のための自転車活用推進	行政、企業	より積極的な表現へと事業名を変更。
意識啓発	サイクル&ライド、ライド&サイクルの推進	サイクル&ライド、ライド&サイクルの推進	行政、企業、交通事業者	—
支援・補助	企業における自転車通勤環境の改善	企業における自転車通勤環境の改善	行政、企業	—

通学

区分	事業名 (当初)	事業名 (変更後)	計画における表記 (関係団体)	変更理由・方針
通行空間	通学路における危険箇所の解消	通学ルートにおける危険箇所の解消	行政、学校	通学ルートと表記を変更。
通行空間	通学路の危険箇所への注意喚起サインの設置			注意喚起サイン等は危険箇所解消の手法の一つとして整理。
駐 輪	既設駐輪場の再整備(再掲)	交通結節点における駐輪場整備(再掲)	行政、交通事業者	通学目的で整備が必要なのは鉄道駅・バス停等での駐輪環境整備であるため、「交通結節点における駐輪場整備」に統合
安全教育	交通安全上の課題に応じた安全教育の実施	→(共通へ移動) 対象・課題に応じた交通安全教育の実施		対象、課題に応じた事業として「共通」の事業として整理、統合。
安全教育	新たな安全教育ツールの導入	自転車免許制度等の新たな安全教育手法の導入	行政、学校	ツールの導入に限らず、新たな安全教育の取組み全体を包括するように整理。
安全教育	学校における自転車安全教育の情報共有	→(共通へ移動) 対象・課題に応じた交通安全教育の実施		小学校間や中学校間、高校間といった組織間での情報共有は既に行われている。対象ごとの課題に応じた対処が必要であると考えられることから「共通」の事業として整理、統合。
安全教育	自転車免許制度の導入	自転車免許制度等新たな安全教育手法の導入	行政、学校	新たに導入する安全教育手法の一つとして整理。
安全教育	ヒヤリハットマップの作成及び情報共有	→(共通へ移動)自転車マップ等の作成		「自転車マップ等の作成」に含めることとして整理。

安全教育	自転車保険制度のPR	→(共通へ移動)		学生だけでなく自転車を利用する全ての方にPRすべきと考えられるため「共通」の事業として整理。
意識啓発	自転車利用によるメリットの教育	自転車利用のメリットの教育	行政、学校	—
意識啓発	サイクル&ライド、ライド&サイクルの推進(再掲)	サイクル&ライド、ライド&サイクルの推進(再掲)	行政、企業、交通事業者	—

買物

区分	事業名 (当初)	事業名 (変更後)	計画における表記 (関係団体)	変更理由・方針
通行空間	商業施設への自転車ネットワーク路線におけるバリア解消	買物目的の自転車通行空間の整備	行政、企業	バリア解消に限らず、通行空間の快適性向上も包括する形として事業名を変更。
駐輪	買物用短時間駐輪場の整備	まちなかにおける駐輪環境の向上	行政、企業、民間団体	まちなかに設置されている様々な形態の駐輪場の現状を踏まえながら各事業を総合的に検討すべきと考えられるため、「まちなかにおける駐輪環境の向上」の事業に整理、統合。
駐輪	再開発事業と合わせての大規模駐輪場整備			
駐輪	駐輪場附置義務制度の導入			
安全教育	自転車購入(貸付)時における安全教育の実施	自転車の貸付及び購入補助と併せた安全教育実施	行政	支援・補助と書き方を揃える。
意識啓発	高齢者等の健康維持・移動手段確保のための自転車活用促進	→(「支援・補助」へ)自転車普及のための貸付及び補助		意識啓発により高齢者に対し自転車活用を促進することを推進するという内容から、自転車の普及や活用への支援補助という形で整理。
支援・補助	免許返納者等への自転車購入支援(貸付)制度の導入	自転車普及のための貸付及び補助	行政	免許返納者に限定せず、自転車の普及を促すものとして整理。
支援・補助	自転車での買物時のポイント、割引の実施	→(「駐輪」へ)まちなかにおける駐輪環境の向上		駐輪環境の向上の一つとして整理。
支援・補助	駐輪料金割引制度の導入			割引制度導入ありきではなく、駐輪環境の向上の中で検討すべき事案として整理。

レジャー

区分	事業名 (当初)	事業名 (変更後)	計画における表記 (関係団体)	変更理由・方針
レジャー	ポタリングコースの設定	自転車サイクリング、ポタリングコース等の設定	行政、民間団体	ポタリングに限定せず、幅を持たせた事業名に変更。
レジャー	広域サイクリングロードの設定			
レジャー	自転車関連団体等と連携したイベント開催	自転車イベントの開催	行政、民間団体	自転車に関するイベントの実施を行うに当たって、自転車関連団体等との連携は当然行っていくと考えられるため、事業名には記載しないよう変更。

共通

区分	事業名 (当初)	事業名 (変更後)	計画における表記 (関係団体)	変更理由・方針
通行空間	自転車ネットワーク路線の整備	自転車ネットワーク計画の推進	行政	自転車ネットワーク路線の整備形態や整備手法の検討、またネットワークの見直し等を含め、計画を推進していくという事業名に変更。
通行空間	自転車ネットワーク路線への案内サインの設置			案内サインの設置については、ネットワーク路線の整備手法の一つとして整理。
利用環境	商業施設、公共施設へのメンテナンスツール設置	自転車利用環境向上のための拠点づくり	行政、企業、民間団体	メンテナンスツールの新規設置に限らず、既存の自転車販売店との連携も含め、利用環境の向上を図るものとして整理。
利用環境	公共施設等への自転車休憩スポット設置			休憩スポットの設置に限らず、利用環境の向上を図るものとして整理。
安全教育	自転車販売店と連携したメンテナンス教室の開催	対象・課題に応じた安全教育の実施	行政、警察、学校、企業、民間団体	各事業とも「対象・課題に応じた安全教育の実施」に整理、統合。
安全教育	世代に応じた交通安全教育の実施			
安全教育	各機関で実施している自転車安全教育の情報共有			
安全教育		自転車保険制度のPR	行政、警察、学校	学生だけでなく自転車を利用する全ての方にPRすべきものとして整理。
意識啓発		利用目的に応じたメリットの周知	行政、学校、企業、民間団体	利用目的や対象に応じたメリットの周知が必要であると考えられるため記載。
意識啓発	自転車マップ等の作成	自転車マップ等の作成	行政、学校、企業、民間団体	走りやすさマップやヒヤリハットマップ等、自転車の利用目的や対象に応じた様々なマップが有効と考えられるため記載。